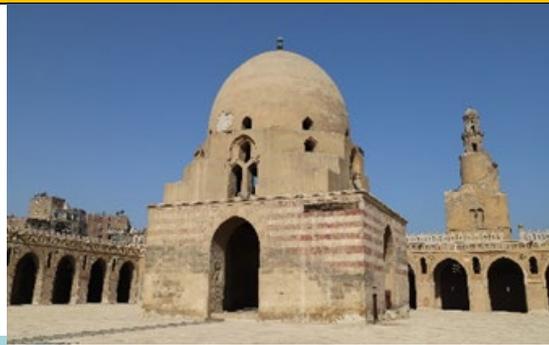


## 国際社会学部

# 建築史

History of Architecture



## どのような学問か

建築史とはもともと、建築設計のためのソースとしてルネサンスの芸術家たちが、ギリシア・ローマの建築を研究したことに端を発する。20世紀以降、歴史主義から離陸した近代建築が登場するとデザインソースとしての建築史の意義は失われたが、人間活動の拠点となり、社会のありようが投影される建築を歴史的観点から学ぶ建築史は、人類社会の理解には欠かせない学問である。現在の建築史は、歴史的建造物の保存・修復のための実学としての側面と、近現代を対象とする評論的な側面、そして歴史的建造物が生み出された社会を読み解く歴史学的な側面を持ち合わせている。

## 外大の建築史

外大で建築史を専門とする教員は1名のみですが、関連分野である歴史学や美術史学の教員は多数在籍しています。また日本では一般に工学部建築学科で教授・研究される建築史ですが、いったんものの見方さえ身につけてしまえば、工学的な素養は不要です。むしろことばを学び、様々な史資料にアプローチできる外大生は建築史研究にうってつけかも知れません。自分が専門とする地域をフィールドとして、町中で目にする建築というモノを専門的に学んでみたい人にはおすすめの学問領域です。さらに関心を都市へと広げていくと、都市史という学問に接合することも可能です。都市内には建造物だけではなく、道や広場、公園や河川など、人間が活動する様々な空間が広がっています。人類社会が築き上げた場所の性格を読み解くことで、その本質へと迫っていくことができるでしょう。

関連する授業一覧（2023年度）

### 川本 智史

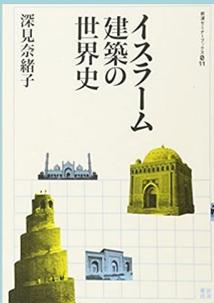
- 「中東の都市と建築」
- 「イスラーム世界の「技術」」

### 鈴木 佑也

- 「西洋建築史」

### 久米 順子

- 「ヨーロッパ中世美術と近現代の社会・美術」
- 「近現代の西洋／スペイン美術史」



## ゼミ

- 川本智史（中東）

## 関連する学問分野

- 歴史学
- 美術史学
- 都市史

## おススメの本

- 『イスラーム建築が面白い!』（深見奈緒子）
- 『イスラーム建築の世界史』（深見奈緒子）
- 『危機の都市史』（川本智史ほか）